

を一家内の祝日にして互に祖祝し、相樂しむ様に
したならば、子供教育の上にも少からぬ影響を興
へることになると思ふ。

某外國人曰く、日本人は家の内ではまことに行儀かやかま
しくて、外へ出ると往來でも、公會の場所でも、まことに
不作法なのは不思議です。

昔いろは料理

石井泰次郎

(ひ)

蟹粉球の拵方

蟹の生肉を庖丁にてたゞきて細かになし食鹽、胡椒などを、程よく入れて、丸形にまるめて、蒸籠

に入れてむすべし

肥前長崎五もく飯

かしは、或は、なまりぶしを、細末にして煮上
別に午房を細く切て、油にてわけて、煮上て、又
別に、にんじん、しひたけ、こんにやく、何れも
蒸上て皿にもるべし、さて外につゆを能かげんに
こしらへ置右の五もくを飯の上のせてつゆをか
けてくらふなり

ひしこ飯のたきやう

白きひしこをよしとす、竹べらにて骨をよく去て
鹽水にて洗ひ、ざるにわけかき、さて飯は常の如
くしかけて、飯のにえたつ時、右のひしこを入れ
てたきあげ、汁には薄醬油とて、醬油にかつを煎
汁をませたるを用ひ、加料には干瓢のこまかにき
りたる、又はしひたけのこまくを入れて煮るべ

く、又はちんぴをおきわはせても出すべし。

山根醫學士曰く、疊は塵埃が溜り易く、随つてパチルスなども潛伏するに都合がよいが、板の間であれば拭へば直ちに清潔になる、我國人は雪隠を踏むだ足で歩み來り、其儘疊へ座り、物を食べたり頭を疊へつけて禮などをする、其疊へ近く頭を下げる程算ぶのであるから、全くパチルスを吸收する様なものである。

練乳の分柝表 (婦人衛生雜誌)

種類	性状	水分	含窒素物	脂肪	乳糖	蔗糖	灰分	分析者
米國製	帶黃	三三・三	八元	九・四	七・五	四・三	一・八	東京衛生試驗所
鷲印	白色	三三・三	八元	九・四	七・五	四・三	一・八	東京衛生試驗所
瑞西ネツ	スル製	三三・三	八元	九・四	七・五	四・三	一・八	全 前
スウイッ	ス社人形	三三・三	八元	九・四	七・五	四・三	一・八	全 前
印(劣品)		三三・三	八元	九・四	七・五	四・三	一・八	全 前

以上舶來

日本一桃	全前	二六・六	八・五	九・四	七・八	四・三	一・六	全 前
太郎印	全前	二六・六	八・五	九・四	七・八	四・三	一・六	全 前
大日本	全前	二五・五	八・八	七・五	六・九	四・九	一・七	全 前
軍人印	全前	二五・五	八・八	七・五	六・九	四・九	一・七	全 前

内國製(全前) 二六・五 六・三 七・五 六・六 四・七 四・三 全 前
印三ノ輪 全前 二六・五 六・三 七・五 六・六 四・七 四・三 全 前
以上日本

頭髮は温熱を導かないものであるから、夏は暑い太陽の熱を防いで、自然と頭痛や逆上を引きたげるし、冬は又寒風を防ぎ、體温の發散を妨げて、頭を温める役目をする、夫許りでなく、一體に頭髮は頭を保護して、人間の一番大切な體に向つて、萬一の場合の豫防をして居るものである。然るに、我國の風習として、生れた子は必ず頭髮を剃り去ることにして居るのは、極めて愚な話だ。殊に驚風とか腦病などの兆候のある子供には尙更危險である。